

## イースト利用に向けたガイドライン

### ゴールボール（女子）

5月24日発行

6月2日更新 市川喬一

イーストを利用するにあたり、下記、行動規範を理解した上、日々のトレーニングに努めてください。

- ①5月25日より、できる範囲内で不特定多数との接触を避け、イーストプログラム並び強化合宿に向け、イースト入館準備期間として設定する。
- ②提出用体温記入 Excel に入力し、日々の行動記録、接触者、場所を記載し保管する。
- ③イースト入館後、一定の距離感を意識し、手指消毒、飛沫エチケットなどを心掛け、練習環境の確保に努める。
- ④集団ミーティングの在り方も考え、狭い環境でのミーティングを避け、感染症が収束するまで、共用コート TR での画像検証、ミーティングを停止する。
- ⑤手引きなどでの移動について、同行者への配慮を忘れず、お互いエチケットを守る。
- ⑥共用コートで荷物を置く距離を確保し、互いの距離感を意識し

て、準備体操、ストレッチを行うこと。

- ⑦練習で使用するボールは、スタッフが洗淨、消毒を行い、不特定多数が触れるゴールバーも消毒する。
- ⑧共用コートでの利用人数についても、状況に応じてコントロールすることもある。(30人以下)
- ⑨スタッフは、選手の安全に配慮し、適切な環境保全に務め、感染予防対策を講じること。
- ⑩トレーニングジムの利用にあたり、手指消毒、必要に応じて手袋、グローブなどを装着し、感染予防に努める。
- ⑪コート内、DFライン周辺はアルコール消毒を行う。
- ⑫体調不良者が出た場合、「ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）再開時の感染防止策」に利用時の対応に則る。

#### <特記事項>

食堂での利用マニュアルについては、さくらダイニングが示す、指針に従ってください。目に見えないウイルスと戦うためには、これまで以上の衛生管理を徹底することが肝要であり、お互いがお互いを「守る」ことを忘れずに、これからの練習環境を守っていきましょう。